

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-0446
施設名	きぼう保育園
施設所在地	葛飾区高砂 2-3-7
法人名	社会福祉法人希望福祉会

1. 活動のテーマ

<テーマ>

- ・自然（身近な自然物・行事等で見かけた自然物に興味を持ち、その特性を五感で感じ探究活動を行う）

<テーマの設定理由>

（テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など）

- ・当園は以前より園庭にプランターを多数置いたり近隣の畑を借りたりし、野菜や観賞植物の栽培を行っている。また、行事の際に潮干狩りやお芋掘りなど季節感のある自然との関わりを大切にしている。近隣には土手があり、日々、虫探しや草花集めなどを楽しむ姿が多い。

2. 活動スケジュール

- ・年4回 各季節に合った自然物で遊ぶ。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

（活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具）

- ・季節に合った自然物の用意。または採集。それを観察したり触ったりとできるように器等の用意。自然物を使用した製作の際は絵具や画用紙などを用意。保育室内に自然物を飾ることのできるスペースを用意。

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・春 アサリの観察（5月27日）
- ・夏 水遊び
- ・秋 枯葉を使った制作・焼き芋大会

・冬 土手のツタなどで電車ごっこ

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

- ・潮干狩りイベント後のアサリ観察では、実際に潮干狩りに行った幼児にどのように取ったか、どこにアサリがいたかなど経験したことを教えていただいた。焼き芋大会ではお芋を約工程を見せてもらい、一緒に味見。「美味しいね」「甘いね」等の感想を言い合っていた。

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

- ・活きたアサリや虫など目新しいもの、動くものは目を丸くし興味深そうに見て触って、驚きや楽しみを感じているようであった。秋に行った枯葉を拾っての製作では余分に拾い集めた葉も「持って帰る」と嬉しそうに持ち、大事にしている姿が見られた。気が付いたことを一生懸命に言葉や身振りや表情で伝えてくださり、側で共有することで、よりじっくりと探究活動を行う姿あり、輝いた表情を多く見ることができた。

活動の様子が分かる写真 2枚以上を貼付してください。

(HPなどで公開する可能性がありますので、公開可能なものを使用ください。)





5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

・焼き芋大会後に保育室に焼き芋に関する絵本を用意。お話を読むと経験や発見を思い出し「おいしかった」「あつかった」等、言葉で振り返ったり「これ！」と指差して笑顔を見せたり大事そうに絵本を抱えて持っていたりする子もいた。

「自然」という大きなテーマで、1歳児クラスで無理なく行うことができる探究活動を模索しながら行った。季節に合った自然物を探し出すことができ、テーマが大きいからこそ幅が広がり様々な経験を行うことができた。葉や土の匂い・焼きたての焼き芋の味・アサリや水の触感・動くものを見て楽しむこと等、5感を使って様々な自然物に触れることができ良い経験になった。